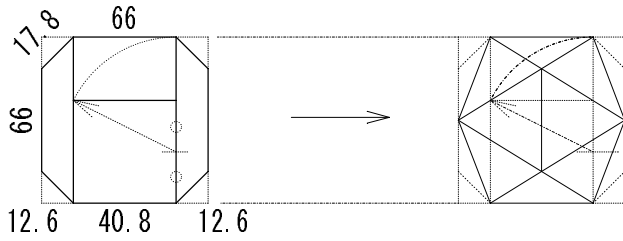


正20面体の作り方（立方体66\*66\*66より）

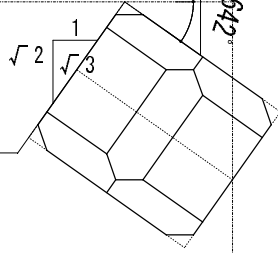


完成後こうなるとは、少し想像付きませんね。  
まるで、〇〇レンジャーの顔みたい。

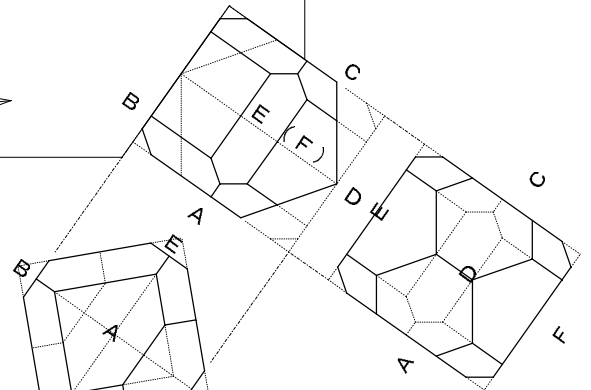
内包する長方形が黄金比になるよう切頂

切頂後の立方体を  $1 : \sqrt{2} : \sqrt{3}$  の定規で切頂

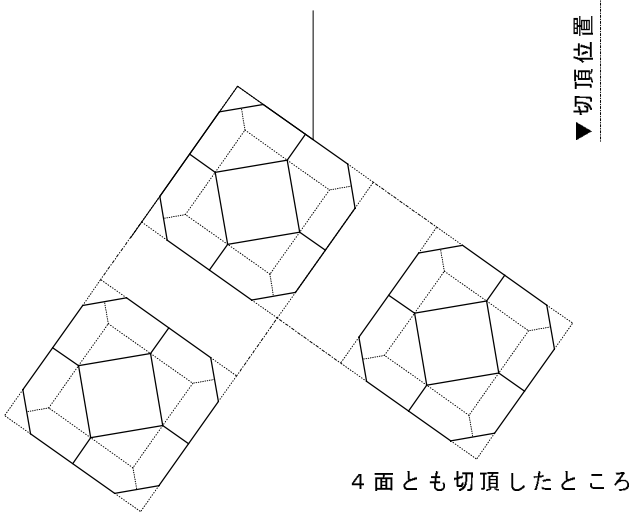
$1 : \sqrt{2} : \sqrt{3}$  の定規は  
材厚が45mm程度無いと安定しません



※垂直方向に180°回転してもう一度同面を切頂



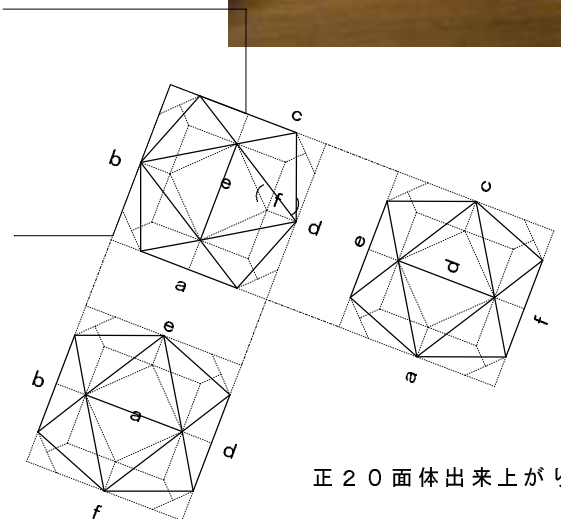
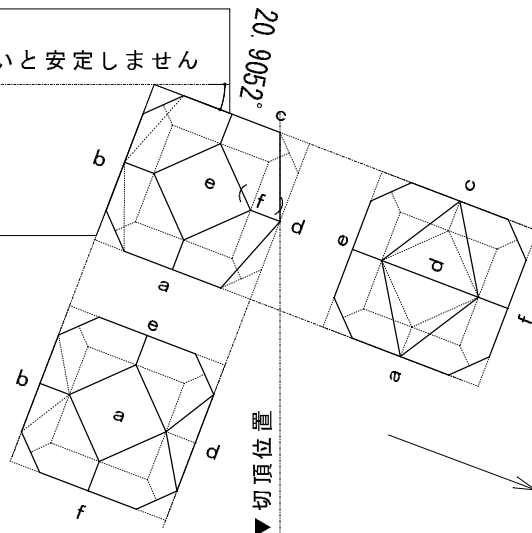
※くり返し4面とも切頂



4面とも切頂したところ

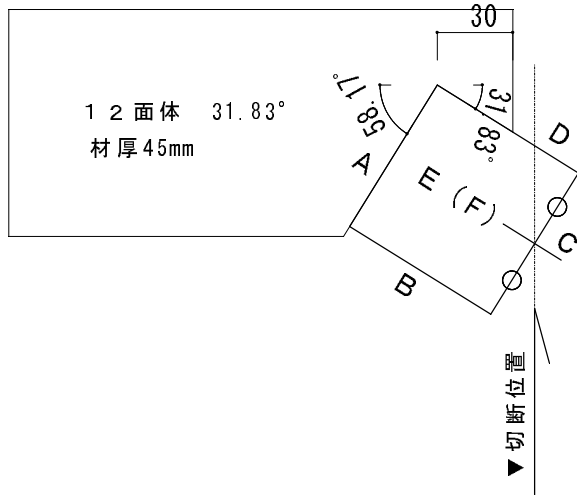


黄金比定規も  
材厚が45mm程度無いと安定しません

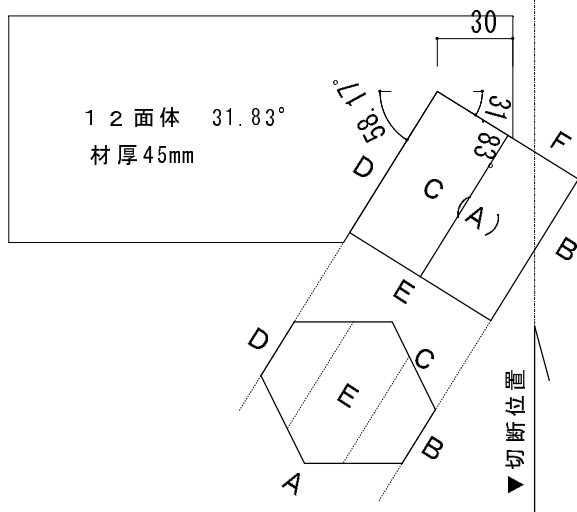
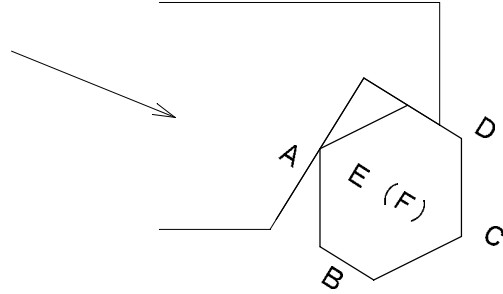


正20面体出来上がり

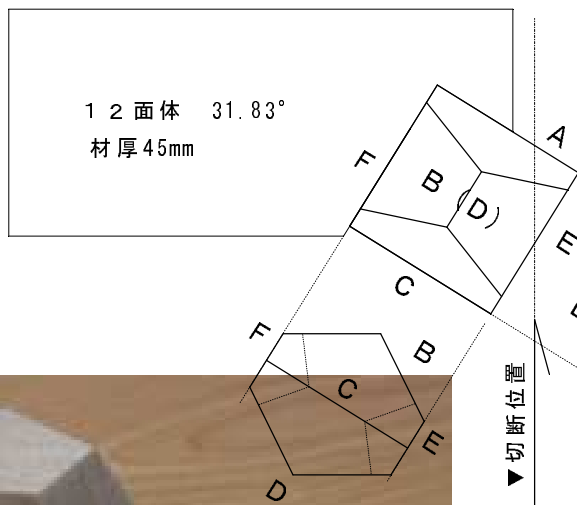
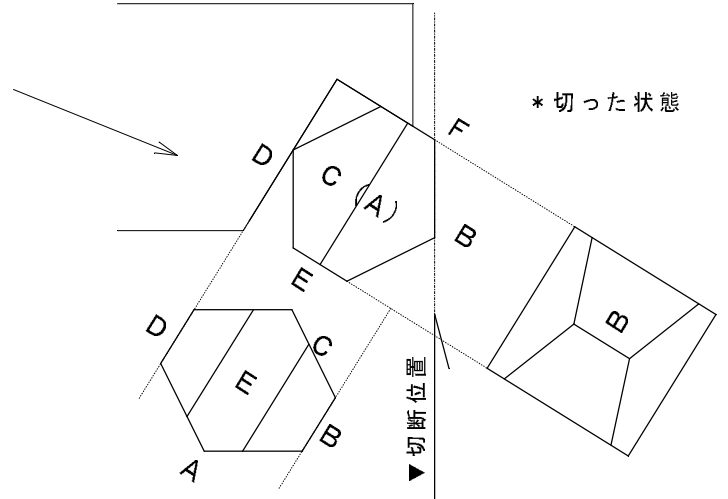
正12面体の作り方（立方体66\*66\*66より）



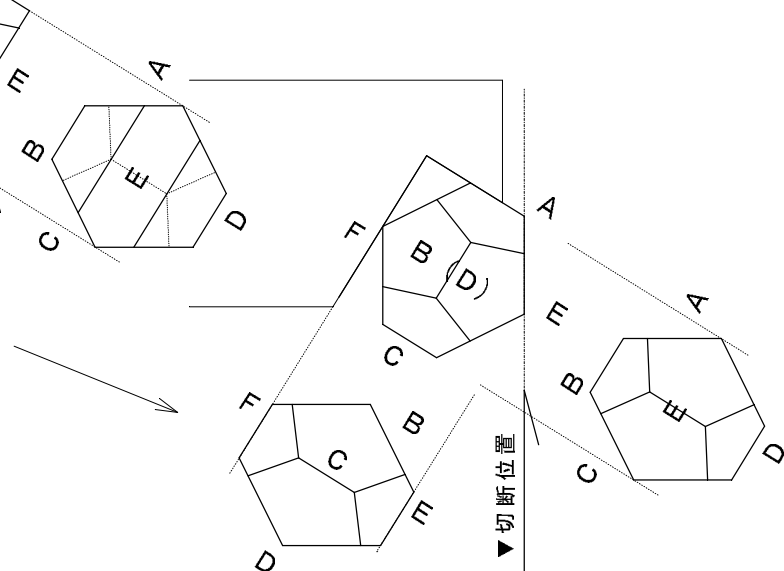
- \* 66mmの立方体ならば図の位置で鋸を垂直に振り下ろす
- \* できた図形を垂直に180°回転して定規に当て直す
- \* 要するにC面を屋根のように切る
- \* C面の次はA面を同様に切る



- \* 垂直方向90° 水平方向90°まわす
- \* 手順1と同様にB面とD面を屋根状に切る
- \* 廻す方向を間違えると、変な形になる。

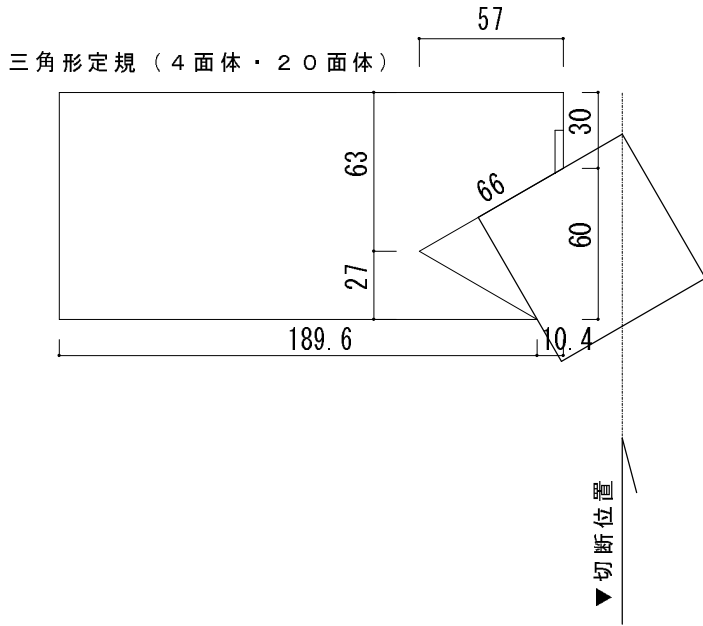


- \* さらに垂直方向90° 水平方向90°まわす
- \* 手順1と同様にF面とE面を屋根状に切る

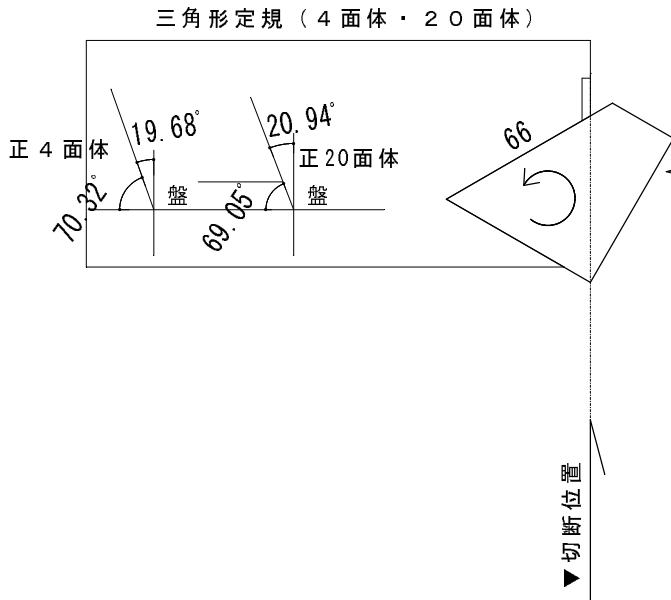


正4面体の作り方 (元 66 \* 66 \* 66)

(正20面体の展開部品の作り方 鋸の振り下ろし角度をかえればできる)



- \* 66mmの立方体ならば図の位置で鋸を垂直に振り下ろす
- \* できた図形を左回転して定規に当て直す
- \*

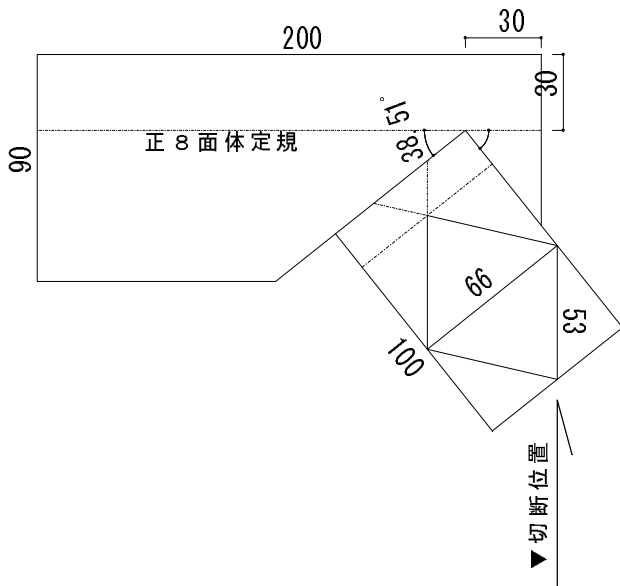


- \* 図の位置で鋸の角度を合わせて、水平方向に押し切りする
- \* 縦に振り下ろして切ると材が跳ね飛び危険
- \* 水平方向に回転させて3辺切る
- \* 3辺目は材の右側に当て木をバイスで固定し安全を図る。

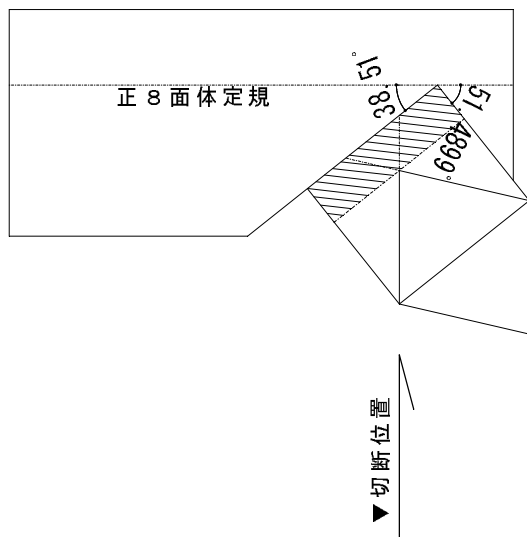
当て木



正八面体の作り方 (元 66 \* 66 \* 100)



66\*66\*100くらいの角材を  
垂直方向に90度ずつ回転させて  
4辺切る



切断位置を図のように真ん中の頂点に  
斜線部分を持って  
垂直方向に90度ずつ回転させて  
4辺を材芯を越えるまで切る

